

ライプツィヒ応用科学大学 交換留学プログラム募集要項 (2024 年春学期派遣)

【ライプツィヒ応用科学大学について】

1992 年に創立されたドイツ・ライプツィヒ市にある大学です。本学とは 2014 年 3 月に「大学間交流協定」を締結し、これによりライプツィヒ応用科学大学との交換留学を開始することとなりました。

主な学部：Architecture and Social Sciences, Business Administration and Industrial Engineering, Civil Engineering, Computer Science and Media, Engineering

【プログラム概要】派遣先：ライプツィヒ応用科学大学（ドイツ・ライプツィヒ市）

派遣期間及び時期：半年コース：2024 年 4 月上旬～2024 年 8 月

1 年コース：2024 年 4 月上旬～2025 年 3 月

※渡航後の派遣期間の変更は原則できません。

派遣人数：全学で 4 名以内

派遣対象：①全学部・全研究科

②現地の学生とともに受講するのに十分なドイツ語または英語能力(各々B2程度)を有する学生

③交換留学生として意欲や自覚のある学生

【応募・選考スケジュール】

応募締切：2023 年 10 月 12 日（木）17 時まで

応募書類・方法：①所定の申請用紙（写真添付）②成績証明書③誓約書

上記 3 点を応募締切日までに国際交流センター（滝子キャンパス・3 号館 1 階）に提出すること。※申込用紙は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロードできます。

（大学 HP：トップページ：国際交流・留学→在学生の方へ→現在募集中のプログラム）

選考基準：語学力、学業成績、交換留学生としての自覚や人格（現地での交流活動にも積極的に取り組む行動力と積極性など）

選考・申請手続きのスケジュール：応募締切終了後に、学内面接にて候補生を選考します。

・学内面接：10 月下旬予定

※面接の時間・場所については別途、メールにてお知らせします。

※日・英での面接を予定しています。また、ドイツ語のレベルについて質問されることがあり、ドイツ語での面接が行われることもあります。

・申請書類作成：候補生に選ばれた学生は、速やかに指定の申込用紙および諸手続きの書類を記入し、指定された期日までに提出すること。

【費用及び現地の滞在先等】

費用：

(1) 授業料：ライプツィヒ応用科学経済大学の授業料は免除（ただし、本学へは授業料を納入すること。）

(2) 渡航費：本学後援会より上限 15 万の奨学金があります（予定）

(3) **その他の費用**（滞在費、保険料、ビザ申請料など）：自己負担となります。

（参考）滞在費の自己負担費用の目安

- ・ Semester料（公共交通機関使用料）：258.10 ユーロ/Semester
- ・ 学生寮：220 ユーロ/月+300 ユーロ（デポジット）
- ・ 生活費：360 ユーロ/月
- ・ 健康保険：100 ユーロ/月

※1 ユーロ=約 157 円（2023 年 7 月現在）

(4) **滞在先**：学内の学生寮（家具付き一人部屋で、キッチンやトイレは共用）

(5) **メンター制度**：現地の学生が到着時のピックアップや授業の事などサポートしてくれます。

【単位・学籍】

履修可能な科目：経済学や工学に関する授業を中心に、ドイツ語やドイツ文化の授業を履修できます。また、留学生向けドイツ語短期集中講義が各学期の授業開始前に3週間程度あります。

単位認定：派遣先で修得した単位の認定については、各学部の定める手続き・規定に従うものとします。

学籍：学籍状態は「在学」となります。派遣期間は本学での在学期間に算入されます。

派遣先で修得した単位は必ず認定されるとは限りません。卒業や進級に関わる場合もあるため、留学期間も含めた履修計画について、あらかじめ指導教員や各所属の教務担当者によく相談した上、応募してください。

【注意事項】

- ◆ 交換留学生として派遣される学生は、名古屋市立大学危機管理対応マニュアルに則り、万が一の事故に備えて、派遣前に緊急連絡先等の詳細を各学部の教務担当窓口へ提出してもらうほか、滞在中の危機管理等について説明を行います。
- ◆ 帰国後、報告書の提出や国際交流センター主催の留学フェアへの参加等のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

国際交流センター（滝子キャンパス 3 号館 1 階）

[TEL:052-872-5163](tel:052-872-5163) Email: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp